

進路だより

~for your future~

倉敷市立福田南中学校

第7号

令和4年11月15日

ありがとうございました

11月4日の進路説明会には、お忙しい中、たくさんの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。短時間の上、一方的な説明となってしまいましたので、実際に手続をするときに、確認したいことが出てくるかもしれません。何かお尋ねがございましたら、ご遠慮なく、いつでもご連絡ください。

また、先週の進路懇談でも、大変お世話になりました。短時間の懇談でしたので、十分な懇談にならなかったのではないかと心苦しく思っております。ご心配なことやお尋ねになりたいことがございましたら、いつでもご連絡をください。ご希望があれば、12月の懇談までに、再度懇談の時間をもちたいと思います。大切な進路決定に関わることでありますので、ぜひご相談ください。

生徒のみなさんは、今回の進路懇談である程度の受験計画が決まった人もいれば、11月の習熟度テストの結果や2学期の評定を見てから・・・という人もいます。いずれにしても、精一杯の努力を重ねていきましょう。今後どのような取り組みをしていけばよいかをしっかりと考え、実行していきましょう。



第2、3志望について

先日の進路説明会で説明できませんでした、倉敷中央高校の第2、3希望について説明します。
〈一般入学者選抜について〉

*第2志望にできる科・コース

① 第1志望が、普通科の場合（第2志望、第3志望は、普通科で第1志望でないもの）

第1志望	第2志望、第3志望にできる科・コース
普通科	普通科子どもコース、普通科健康スポーツコース
普通科 子どもコース	普通科、普通科健康スポーツコース
普通科 健康スポーツコース	普通科、普通科子どもコース

② 第1志望が、専門学科の場合（第2志望は、普通科も含め第1志望でないもの）

第1志望	第2志望にできる科・コース ※第3志望は書けない
家政科	普通科、普通科子どもコース、普通科健康スポーツコース 看護科、福祉科
看護科	普通科、普通科子どもコース、普通科健康スポーツコース 家政科、福祉科 ※第2志願校として「真庭」「津山東」を書くことができる。
福祉科	普通科、普通科子どもコース、普通科健康スポーツコース 家政科、福祉科

*ご不明な点がございましたら、お尋ねください。

保護者の皆様へ ご協力をお願い

進路懇談で確認した「エントリーシート」をもとに、12月1日から実際のエントリーが始まります。エントリーは、複数校に行ってもかまいませんが、必ず「申込内容確認書」を提出してください。進路説明会でもご説明いたしましたが、受験料の振り込みは、12月の懇談以後にお願いします。受験料を振り込んでからのエントリー取り消しは中学校を通して行うことになり、手続が必要です。くれぐれもよろしくお願いいたします。

なお、「申込内容確認書」の提出締切は、**12月12日（月）**とさせていただきます。

また、公立高校受験における特別出願についても、再度確認をお願いいたします。急な転勤や転居も、分かり次第、すぐに担任にお伝えください。

進路説明会・進路懇談を経て、12月の懇談では、受験校を決定し、出願の手続きに入ります。当日の懇談時間は限られていますので、ご家庭でよく話し合っておいてください。また、11月の懇談以後に受験校の変更を検討している場合は、必ず、事前に担任にお知らせください。



ちょっと差がつく学習習慣



① 宿題をきちんとする。

隅から隅まで点検しながら、正解を確認していきましょう。特に、文で記述する問題（英作文・証明・内容の説明・理由を答えるなど）を丁寧に。同じ問題を繰り返すことで、「この問題ならできる！」を増やしましょう。基本的な問題ほど、ミスなく答えられるように繰り返し取り組み、自信を付けましょう。もちろん、普段から文字を正しく丁寧に書くのは当たり前のことです！

② 過去の入試問題を研究する。

私立高校の入試問題（過去問）は、オープンスクールでもらった人もいますし、問題集を買った人もいます。HPで公開している高校もあります。「傾向」を知り、「対策」を立てるのは、受験の定石です。

面接練習を始めました！

11月7日（月）に全員が体育館に集まり、面接について学年集会をもちました。まずは、学級委員から、身だしなみや立ち居振る舞いについて話があり、その後、面接が行われている動画を見て、間違っている言動はなかったかを話し合いました。

今後、学活や総合の時間を使って、面接の練習を進めていきます。そもそも、面接は何のために行われるのでしょうか。その学校で、卒業まで頑張るやり抜くことができるだろうか。そこで学習することについて、十分意欲をもって取り組み、効果をあげることができるだろうか。校風になじみ、規律を守って、さらに個性を十分伸ばすための、粘り強い精神力・体力をもっているだろうか。面接では、ペーパーテストで測れないこのような点を、試験官の目で観察し、把握されるのです。わずか3分ぐらいの面接で、どれくらいのことかわかるのかと思うかもしれませんが、しかし、試験官の先生は、今までに何千人もの生徒を見ています。数回の会話でも、その生徒自身を見抜いてしまいます。付け焼き刃のお行儀や応答は、決して通用しないのです。真剣に練習を重ねていきましょう。